

内閣総理大臣杯第56回日本社会人ゴルフ選手権四国予選
第40回四国社会人ゴルフ選手権

開 催 日 : 令和7年7月21日(月・祝)

開催コース : 高松グランドカントリークラブ鹿庭コース (Tel087-898-2281)

主催 スポーツニッポン新聞社

後援 四国ゴルフ連盟・香川県ゴルフ協会

協賛 アサヒビール・住友ゴム工業・洋服の青山

本競技はR&AとUSGAが承認したゴルフ規則(2023年1月施行)と下記のローカルルールと競技の条件を適用する。ローカルルールと競技の条件の修正や追加については各競技の競技規定や注意事項、及び各会場の公式掲示板で確認すること。下記に参照するローカルルールの全文については2023年1月施行の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること(www.jga.or.jpで閲覧可)。
別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(2罰打)。

ローカルルールと競技の条件

1. アウトオブバウンズ【規則18.2】

- (a) アウトオブバウンズの境界は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (b) アウトオブバウンズと定められた境界を挟んだどちらか一方からプレーされ、その境界を挟んだ反対側に止まった球はアウトオブバウンズである。そのことは球が他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まった場合にも当てはまる。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)【規則16】

(a) 修理地

- (1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
- (2) 委員会が異常な損傷とみなした地面。
- (3) 張芝の継ぎ目: ローカルルールひな型F-7を適用する。

(b) 動かさない障害物

- (1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、又は動かさない障害物と他の動かさない障害物が接している場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
- (2) 排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない(例外: ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中の排水溝)。
- (3) 人工の表面を持つ道路に隣接している排水溝はその道路の一部として扱う。

(c) 電磁誘導カート用の2本のレール

2本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路上にある場合はプレー禁止区域とし、規則16.1f(1)に基づきそのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。
尚、全面が舗装道路の場合においては、誘導線の上に球が止まった場合のみ同様とする。

注: スタンスのみが障害となる場合は通常 of 動かさない障害物とし、規則16.1bに基づく救済を受けることができる。

3. 不可分な物

次の物は不可分な物であり、罰なしの救済は認められない。

- (a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物、その他の物。
- (b) ペナルティーエリア内にある人工的な壁やパイリング(杭でできた構造物)で作られた護岸。
- (c) 16番ホールのバンカー並びにペナルティーエリアに接する土留用コンクリート。

4. 予備グリーンのステータス(ジェネラルエリア扱い)

各ホールの予備グリーンは目的外グリーンとして扱わず、ジェネラルエリア扱いとする。

5. クラブと球

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト: ローカルルールひな型G-1を適用する
- (b) 溝とパンチマークの仕様: ローカルルールひな型G-2を適用する
このローカルルール(G-1・G-2)に違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰: 失格
- (c) 適合球リスト: ローカルルールひな型G-3を適用する。
このローカルルールの違反の罰: 失格

注: 適合クラブと球の更新されたリスト及び用具データベースはwww.randa.orgで閲覧できる。

6. オーディオ・ビデオ機器の使用禁止

ラウンド中、プレーヤーはいかなる内容であっても個人のオーディオ・ビデオ機器を視聴してはならない。
このローカルルールの違反の罰: 規則4.3参照

【裏面に続く】

7. プレーの中断と再開の方法【規則5.7b】

次の信号がプレー中の中断と再開に使われる：

- 差し迫った危険のための即時中断 — 一回の長いサイレンを鳴らして連絡する。
- 危険な状況ではない中断 — カートナビ表示並びに放送及び委員会より連絡する。
- プレーの再開 — カートナビ表示並びに放送及び委員会より連絡する。

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

8. 練習【規則5.2】

プレーヤーは2つのホールのプレーの間、次のことをしてはならない。

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

9. 移動

ラウンド中、プレーヤーはいつでも動力付きの移動機器に乗車することができる。

10. キャディ（OUT・IN共にセルフプレー）

規則10.3は次のように修正される：プレーヤーはキャディを使用してはならない。

このローカルルールの違反の罰：違反のあった各ホールに対して一般の罰を受ける。

11. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードはプレーヤーの身体全体がスコアリングエリアから出た時点で正式に委員会に提出されたことになる。

12. タイの決定

所定のホールを終了し各部門の1位にタイが生じた場合は、ただちに10番・17番・18番ホール(繰り返し)を使用し、ホールバイホールによるプレーオフを行い、各部門の優勝者を決定する。尚、プレーオフは各部門の優勝者のみを決定し、それ以外のプレーオフに参加した選手は全て2位タイとする。

13. 競技の終了

競技結果は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって正式に発表されたことになり、終了となる。

14. 悪天候等により通常競技運営に支障をきたす事態の際は、委員会が競技方法を変更する事がある。

15. 注意事項

① 参加の取り消し

委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことがある。

② 行動規範

プレーヤーまたはそのキャディにエチケット違反、または非行があった場合には「JGAの行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則1.2aに基づいて失格とする場合がある。

③ コース内での携帯電話は、委員会への問合せ等の緊急時を除き、許可なく使用を禁止する。

④ 練習は指定練習場で行い、打放し練習場においては備え付の球を使用し、1人1コインを限度とする。

⑤ 距離計測機器の使用については、ジェネラルルール通りとします(ゴルフ規則4.3a参照)。

※コース内の予備グリーンの扱いについて

通常営業日を含め、ジェネラルエリア扱いとしています。

※指定練習日

原則として、土日祝日を除く競技場の指定する日とし、参加申込後は特別価格とする。但し、必ず予約すること。

付 記

1. 本大会一般上位者に11月13日(木)14日(金)宝塚ゴルフ倶楽部新コースにて開催される「第56回内閣総理大臣杯 日本社会人ゴルフ選手権」の出場資格を付与する。尚タイが生じた場合には、マッチングスコアカード方式にて出場者を決定する。クオリファイ人数は大会当日に発表する。
2. 本大会総合上位3名(タイが生じた場合には、マッチングスコアカード方式にて上位を決定)までの者には、11月6日(木)7日(金)鮎滝カントリークラブにて開催される「香川県オープンゴルフ選手権競技」の出場資格を付与する。

競技委員長 青木 茂